

あなたの声をつなげ隊 「 防 災 」 に関する意見聴取（29 年 8 月）結果

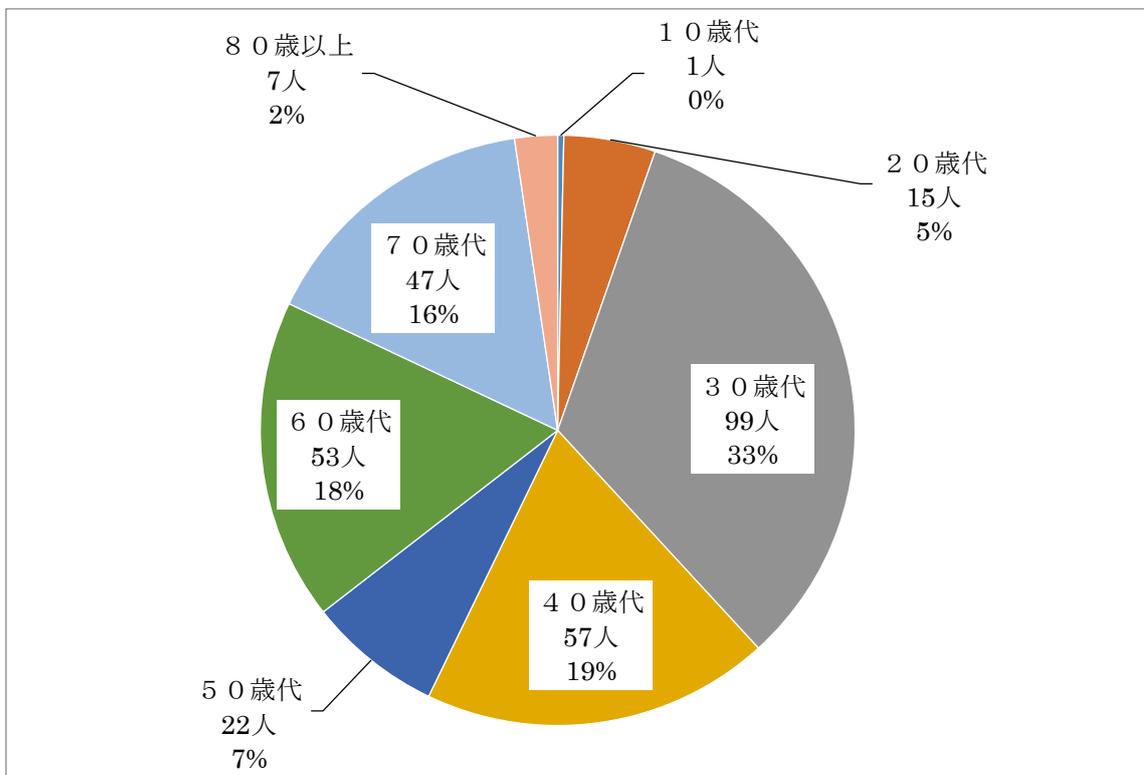
1 意見聴取期間 平成 29 年 8 月 18 日～31 日

2 意見聴取場所 天王寺スポーツセンター
区内スーパーマーケット店舗前

3 アンケート回答者属性

◎ 意見聴取人数 301 人 [男 44 人 (14.6%) ・ 女 257 人 (85.4%)]

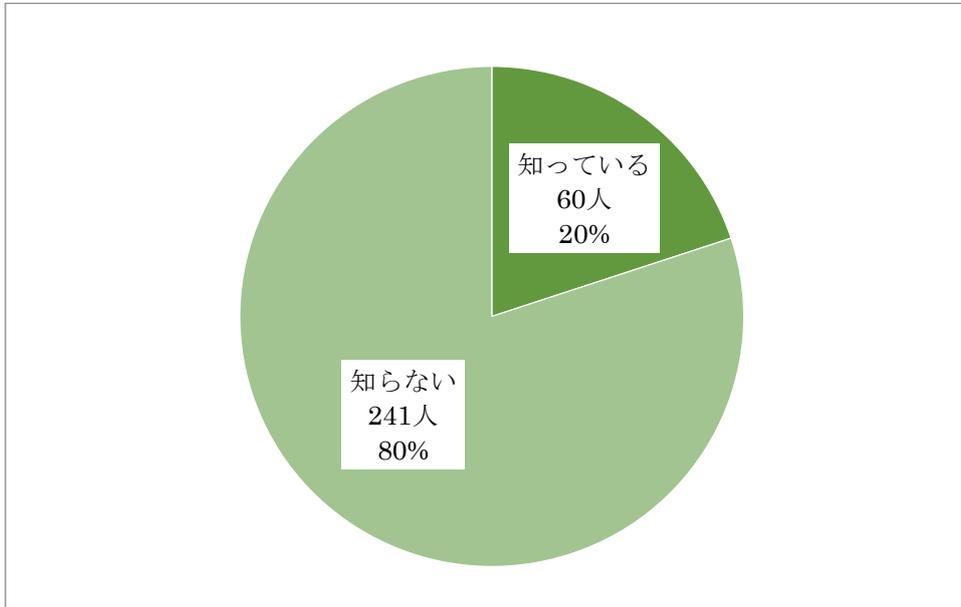
◎ 年代



4 「防災」の取組について

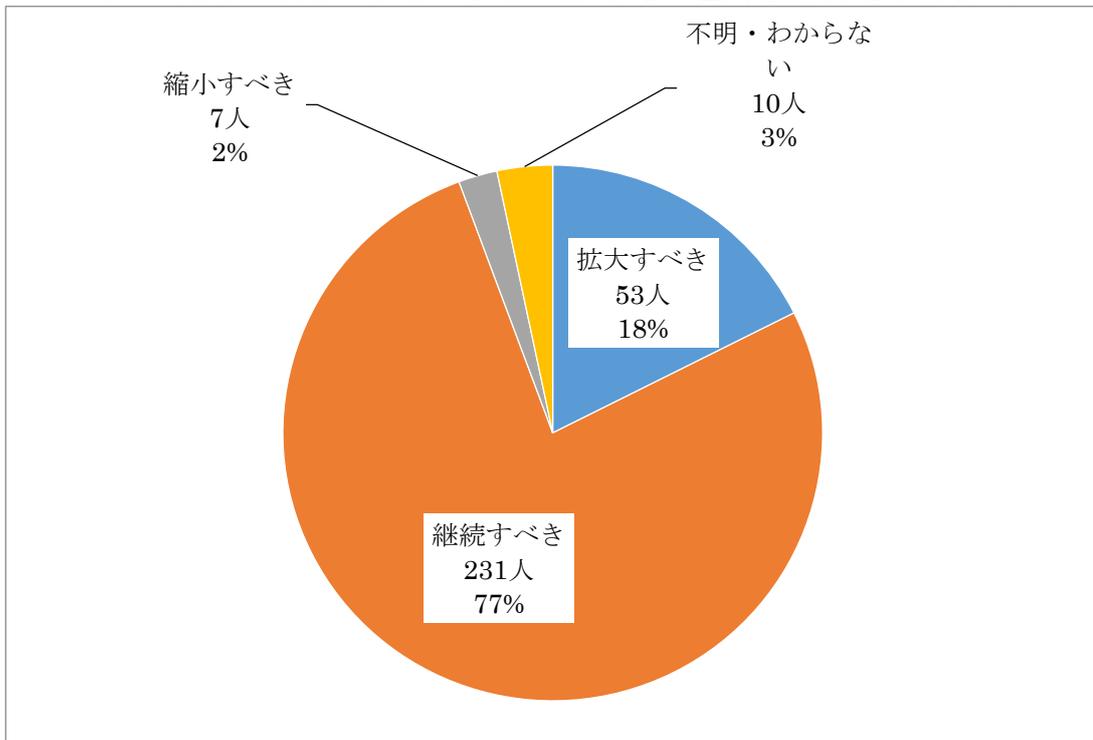
① マンションの防災力向上支援の取組

《事業の認知度》 知っている ・ 知らない



《今後の方向性》を教えてください。

・ 拡大すべき ・ このまま継続すべき ・ 縮小すべき
(一つだけ選択して、そのようにお考えの理由をお答えください)



【主な理由】

○拡大すべき…

- ・マンションに住んでいるので、災害に役立つ取組をこれからも実施してほしいから。
- ・普段、近隣づきあいが希薄なので、訓練を通じてコミュニケーションも図れるのでは。
- ・分譲マンション居住者です。防災について、住民同士のつながりの必要性を感じています。今後ご支援を期待しています。
- ・マンション単独での防災には限界があると思うから。
- ・マンション住民への周知をしっかりと行うように拡大してほしい。

○継続すべき…

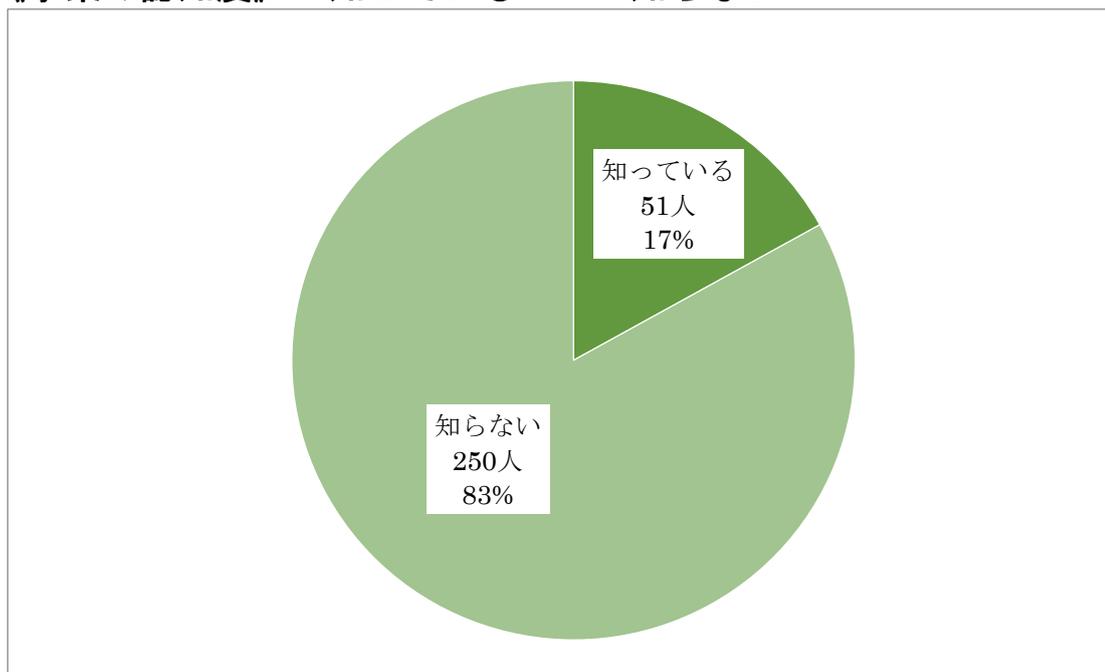
- ・訓練、防災学習会は継続することに意義があると思う。
- ・毎年1回は各マンションに定期的に取り組んでほしい。
- ・世帯数の多いマンションは、絶対に訓練は必要だ。
- ・災害はいつ起こるかかわからないので続けていってほしいと思う。
- ・近隣とのコミュニケーションが取れて良い。

○縮小すべき…

- ・大阪は幸いにも大きな災害が少ないから。
- ・参加率が悪いので訓練の意味がない。
- ・区役所がするのではなく、各マンション自治会が主体となってやるべきと思う。

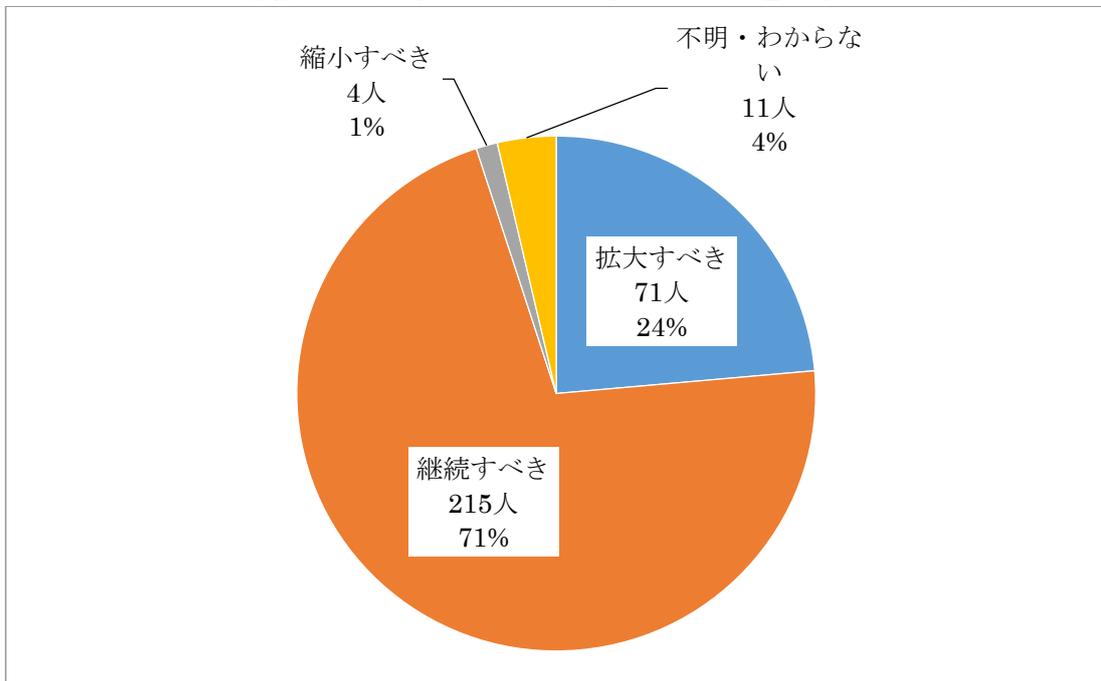
② 地域防災リーダー（災害救助青年部）の育成

《事業の認知度》 知っている ・ 知らない



《今後の方向性》を教えてください。

- ・ 拡大すべき
 - ・ このまま継続すべき
 - ・ 縮小すべき
- (一つだけ選択して、そのようにお考えの理由をお答えください)



【主な理由】

○拡大すべき…

- ・ 高齢者が多い時代なので、救護活動を担う方は、多数要ると思うから。
- ・ 先頭に立って行動してくれる方が多いほど心強い
- ・ 災害時は中心となって指示するリーダーが必要だと思う。特に若いリーダーが少ないから育成は大事。
- ・ 自分が知らないのがなぜなのかと思った。もっと拡大して周知してほしい。
- ・ 災害時、中心となって行動していただく防災リーダーを有償ボランティアにしないと、入会する人がいないと思う。

○継続すべき…

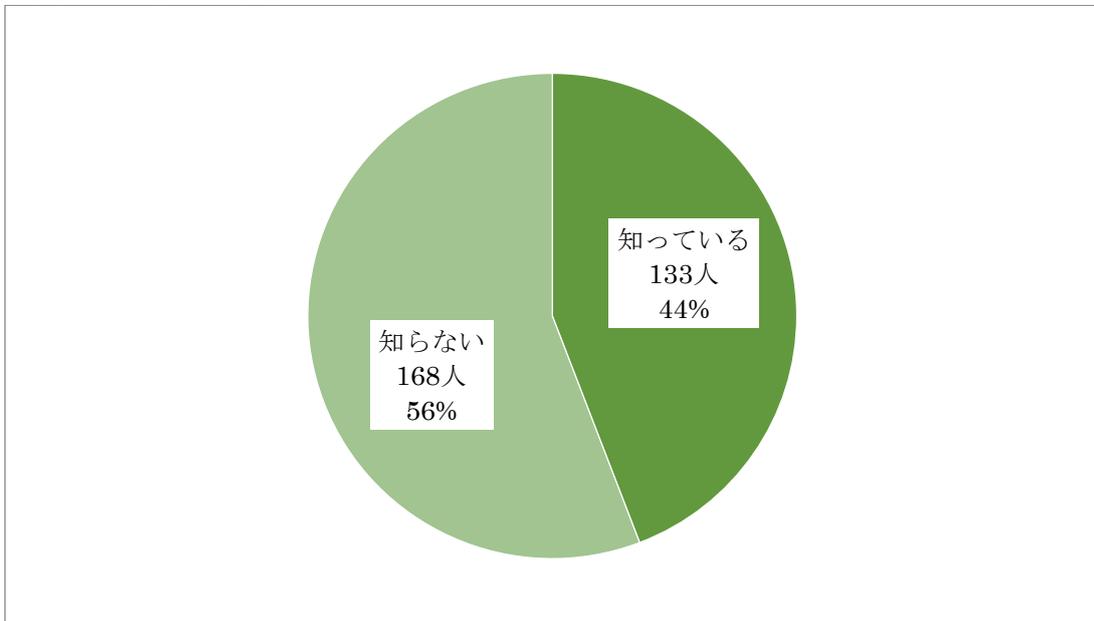
- ・ 防災リーダーの存在を周知すべきである。
- ・ そういう人材が居るとは知らなかったが、必要なことなので継続したほうがよいと思う。
- ・ いざと言う時のために続けてほしいと思う。
- ・ 訓練をやっていること、存在することを知らなかった。もっと周知をしてほしい。
- ・ このまま続けたらいいと思う。

○縮小すべき…

- ・ 防災については行政よりも個人個人で気をつけるべきだ。
- ・ 災害への備えは自分で準備しておけばよいから。
- ・ 大阪は幸いにも大きな災害が少ないから。

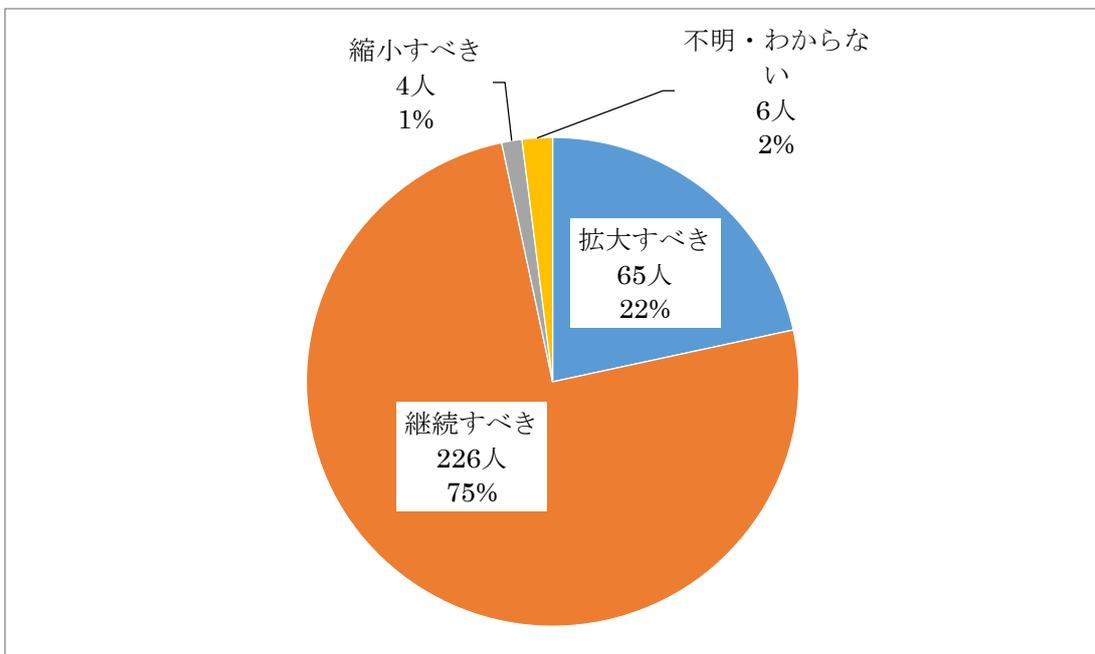
③ 災害時避難所への備蓄物資の配備

《事業の認知度》 知っている ・ 知らない



《今後の方向性》を教えてください。

・ 拡大すべき ・ このまま継続すべき ・ 縮小すべき
(一つだけ選択して、そのようにお考えの理由をお答えください)



【主な理由】

○ 拡大すべき…

・ 災害発生時の季節や、被災者の年代などを想定して幅広く備蓄物資の配備

をお願いします。

- ・ 500 万円ぐらい予算を増額して備蓄物資を充実してほしい。(今の予算は低すぎる)
- ・ 簡易トイレ、ソーラーランタンは予算の許す限り数量を配備してほしい。
- ・ 災害の規模によってさまざまな物品が必要となるから。災害に対する有効な商品開発も行ってほしい。
- ・ 過去の災害現場で、食べ物、飲み水、トイレが足りないと聞いた事があったから。

○継続すべき…

- ・ 乳幼児用のおむつや離乳食を揃えてほしい。
- ・ ソーラーランタンは良い配備だと思う。
- ・ 必要な量が備蓄されているから。
- ・ 防寒に関わる物資の充実希望。阪神大震災時、避難経験があるため必要性を感じる。
- ・ オムツを配備してほしい。

○縮小すべき…

- ・ 物資は高齢者や障がい者等自分で物資を用意できない人達の方だけで十分。その分の予算で個人の備えを呼びかけるべき。
- ・ 災害への備えは自分で準備しておけばよいから。
- ・ 防災については行政よりも個人個人で気をつけるべきだ。

5 天王寺区の「防災」のために、どのような取組があればよいと思われますか。(その他ご意見があれば)

【災害時の行動等について知識を求めるご意見】 7 件

- 地震が発生したらどうしたらよいかのマニュアル冊子を配布してほしい。外に出られるようにドアを開ける→2. 電気やガスの元栓を止めるなど→安否確認などを・・・(女性・40代)
- 災害が起こった時、どの避難所に行けばいいのか、また、どの程度の被害なら自宅にいてもいいのか、わかりやすく周知してほしい。(男性・60代)
- 日中昼間に在宅していることが多い女性や高齢者を対象として、自助・共助を行うための講習や説明会を企画してほしい。(女性・30代)
- 災害に対してある程度の知識は分かっていると思うので、もっと詳細に教えてほしい。(女性・40代)
- 少人数の(気の合う友人・知人5、6人で)出前講座をしていただけるのなら申込みしたいと思う。(女性・20代)
- 学校で子どもに防災について周知する。(女性・40代)
- 古くからの住人と、最近入居した人では意識に差があるので、リーダーの育成や防災のセミナー等が必要。(女性・50代)

【各施策の周知についてのご意見】 7 件

- 防災の取組の広報をもっとしてほしい。(女性・30代) ”
- 広報の充実(女性・30代)
- ①～③の取組をもっと宣伝広告して区民に知らせるべきだ。(女性・30代)
- 区役所の防災の取り組みを知らないのはなぜなのかと思った。(女性・代)
- いろいろな活動をされていると思いますが、それを知る機会が少ないと思います。(女性・20代)
- イベントなどで、認知度を上げていくといいと思います。(女性・30代)
- 区役所がこのような事業を行っていることを、もっとアピールすることが先決だと思う。(女性・20代)

【地域別の防災訓練についてのご意見】 6 件

- 地域別の防災・防犯の勉強会(女性・30代)
- 地域で防災、避難訓練をしてほしい。(女性・40代)
- 地域での防災活動に参加しています。話し合いの中で様々な課題が浮き彫りになるが、事前準備と防災会議「話し合う機会」の拡充を希望します。(女性・70代)
- 各地域で土日に防災の周知イベントを行う。(女性・40代)
- 地域での防災訓練(女性・60代)

【避難訓練についてのご意見】 4 件

- 全区民対象の避難訓練の実施(男性・30代)
- 避難訓練をしてほしい。子どもがいて実際にどう動けばいいのか不安。事前にやっておくと安心。(女性・30代)
- マンションでの避難訓練(女性・30代)
- マンションでも、学校でも、会社でも、どこでも日頃の防災訓練をしっかりと行ってほしいと思います。(女性・30代)

【避難所の備蓄物資についてのご意見】 3 件

- 子ども用の食糧などの備蓄を充実してほしい。(女性・30代)
- 避難所の備蓄物資に、アトピーなどのアレルギー体質の子どもでも食べられる食糧を配備してほしい。(女性・30代)
- 親戚が、阪神淡路大震災の被害に遭って、何度も物資を持って通った経験があります。その経験で、物資の供給が来るまで苦労したので、「日頃から備えをする」意識向上の啓発をしてほしいと思う。(女性・60代)

【自然災害以外の非常事態への対応についてのご意見】 3件

- 昨今、話題になっている近隣諸国との戦争も想定し備えてほしい。(女性・60代)
- 最近のミサイルや核のシェルターについて教えてほしいです。(女性・20代)
- 今後、どんな大きな災害や、他国からの攻撃があるかわからないので、万全の備えが必要だと思います。(男性・20代)

【その他のご意見】 15件

- 防災意識の向上を一人一人がどうつけていくべきか？考えて実行してほしい。(女性・40代)
- 町会に加入していないマンションに住んでいるのですが、避難所に避難した時に、助け合っていけるのかが心配です。(女性・30代)
- 区役所の防災担当が必要だと思う訓練をしたら良いと思う。(女性・30代)
- 築年数の古い家屋に居住しているので、耐震性に不安があります。自宅の耐震性を評価していただける専門機関や相談窓口を創設してほしい。(男性・70代)
- 災害時の火災に対しても十分な備えをしてほしい。(女性・70代)
- 災害時に犬も一緒にいられるようにしてほしい。(女性・40代)
- 古い建物の倒壊が心配(女性・30代)
- 建築士です。専門家から見たマンションの耐震性は、一くくりにできないほど年代や形状によって様々です。そのため、マンション住民は地震が起こったときにどこが弱いのか、また、どんな被害が想定されるのか、勉強会などでできるだけ深く知る必要があります。その上で、必要な対策を取るべきだと思います。(男性・60代)
- 災害時に、権力のある人、声の大きい人、地域に影響力がある人が優遇されることがないように、公平・平等に扱われるように配慮をお願いします。(女性・40代)
- 区民との協働を行うにあたって、区長自らが区民と意見交換や、関わる場を増やしてほしいと思います。(男性・70代)
- 特にマンションなどの集合住宅での自助・共助の必要性を感じています。勉強会やイベントで、住民同士の交流・理解が深まる取組を期待します。(男性・60代)
- 大雨の時にマンホールが大水で浮き上がっている時がある。(女性・60代)
- エレベーターの無い住宅への対処。(女性・70代)
- 区役所がどんな事業をしているのか全然知らないなので、このようなアンケート聴取を継続してほしい。(女性・20代)
- 近所の学校の生徒のタバコのポイ捨てが気になる。(男性・70代)